

# ロッテミライ チャレンジ2048

創業100周年までに、未来のために実現したいこと

サステナビリティビジョンを実現し、しあわせな未来をつくるため、創業100周年(2048年)までの新たな目標を掲げました。  
この目標は、進捗や社会の変化に合わせて定期的に見直し、抽象的な目標を具体的にアップデートしていきます。

		2028年度(80周年)目標	2038年度(90周年)目標	2048年度(100周年)目標
<p>お客様の選択が しあわせな未来に つながるように ブランドを進化 させる</p> <p>人と人をつなぎ 持続可能な地球を 実現する</p> <p>多様な人財が集い 独創的なアイデアを 次々と生み出す 会社になる</p>	 <b>心身の健康</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●噛むことによる健康増進の普及に努め、咀嚼チェックガムによる咀嚼能力評価回数を年100万回以上に増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●噛むことによる健康増進が当たり前の社会を実現する</li> <li>●製品・サービスをウェルビーイングに貢献できるようアップデートさせる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ウェルビーイングに貢献する新たな製品、サービス、事業領域でしあわせな未来をつくる</li> </ul>  
	 <b>持続可能な調達</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●調達するすべてのカカオ豆の生産地域把握と地域が抱える課題への支援(ガーナ産は2025年度までに)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●主要な原材料で持続可能なサプライチェーンを実現する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●すべての原材料で持続可能なサプライチェーンを実現する</li> </ul>    
	 <b>サーキュラーエコノミー</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●主要な3製品で容器包装をアップデートする</li> <li>●FLW(食品ロスおよび食品廃棄物)削減率50%以上(原単位、2019年度比)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●容器包装に使用するプラスチックを最小化、または、リサイクル可能な設計に変更する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●容器包装に使用する石油由来使い捨てプラスチックをゼロにする</li> <li>●ステークホルダーと連携してFLWを最小化する</li> </ul>  
	 <b>脱炭素</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量削減率23%以上(スコープ<sup>1</sup>1+2、2019年度比)</li> <li>●削減可能な一次データを用いたサプライチェーンGHG排出量算定を実現する(スコープ3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量削減率62%以上(スコープ1+2、2019年度比)</li> <li>●サプライチェーンGHG排出量削減率50%以上(スコープ3、主なカテゴリー)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カーボンニュートラルを実現する(スコープ1+2+3)</li> </ul>  
	 <b>社会とつながる</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●役員および社員の環境研修受講率100%</li> <li>●社員の食育活動等参加率20%以上(株式会社ロッテ、期間中1回以上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バリューチェーン全体の脱炭素やサーキュラーエコノミーの実現に一人ひとりが貢献する</li> <li>●経験やスキルを社会に還元し、社外での多様な経験を個人および組織の成長につなげる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社外との共創を個人および組織の成長につなげ、社会課題の解決に貢献する</li> </ul>  
	 <b>人財</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●女性管理職比率10%以上(国内グループ会社)</li> <li>●エンゲージメント・レーティング<sup>2</sup>A以上(株式会社ロッテ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●男女間賃金格差を是正する(国内グループ会社)</li> <li>●働きたい会社として社会に認知される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多様なグローバル人財が集い、活躍する職場を実現する</li> </ul>  

\*1 スコープ:GHGプロトコルに基づく排出量の算定範囲

\*2 エンゲージメント・レーティング:企業と従業員のエンゲージメント(相互理解・相思相愛度合い)を表す指標評価段階はAAA~DDまで11段階